

平成27年度 社会福祉法人礼文町社会福祉協議会 事業報告

| 1)法人の運営について | | |
|----------------------------------|---|---|
| 事業名 | 内容 | 備考 |
| 理事会の開催 | 定期的な理事会を開催 | 年4回開催 5/15、9/18、1/28、3/11 事業打合せ会議年1回 11/24 |
| 評議員の開催 | 代表議決機関である評議員会を開催 | 年2回開催 5/22、3/23 |
| 役員研修の開催 | 役員の資質向上を図るため町内外の研修会に参加 | 5月27日～講師に北海道社協山崎主査が来島し「社協評議員・福祉委員・役員研修会」を開催 計27名 |
| 会計監査の開催 | 適正な会計処理のため監査を開催 | 四半期監査 年4回 決算監査 年1回 5/11 |
| 会員の位置づけと社協への理解 | 社協活動への理解を促進しながら財源の確保に努めた 7/24 賛助会費(1口2,000円)依頼 | ご逝去された世帯へ福祉お供物を届けた 計52件 |
| 広報誌の発行 | 社協広報誌を発行し、社協事業への理解や社会福祉の啓発を図った | 広報誌:年2回全戸配布 ミニ広報:年2回全戸配布 |
| マンパワーの確保 | 福祉人材の確保を行なった | ・4/1～介護支援専門員1名採用(寿都町より) ・8/1～訪問介護員1名採用(石川県より) |
| 2)地域福祉の推進について | | |
| 事業名 | 内容 | 備考 |
| 「地区福祉懇談会」の開催 | 「安心して暮らせる地域づくり」を目指すため社協の役割や地域における問題など懇談会を開催 | 随時 H27年度～0件 |
| 子育て支援事業 | 新生児の保護者へ記念品(名前パズル)を贈呈 | H27年度～15件贈呈 |
| 「ふれあいいきいきサロン」事業 | 高齢者等の憩いの場、孤独感の解消、心身の健康維持増進等の事業を開催 ミニサロンの開催支援を行った | 4月から6月、10月から3月 香深・船泊地区にて開催 |
| 福祉委員活動の推進 | 地域福祉活動の推進役として設置している福祉委員の活動推進を図った | 任期:2年間 研修会年1回開催 5/27 |
| ともに生きる豊かな地域づくり事業 =自治会絆活動助成事業= | ともに生きる豊かな地域づくりを推進する事業を実施する自治会へ助成 | (最大6自治会へ助成) 計4自治会指定～大備1・上泊・大備中央・尺忍 |
| はちまる交流会の開催 | 高齢者の生きがいづくりと異世代交流を目的に開催 | 開催日:10月30日(日) 参加者 778名 |
| 歳末チャリティ芸能発表会の開催 | 町内の団体・関係機関からの代表者による芸能発表会を開催 | 開催日:12月4日(金) 参加者 155名 |
| 老人クラブの活動支援 | 礼文町老人クラブへの活動支援を行った 2月26日「手作り体験事業」参加者29名 | ・管内芸能祭(礼文)50名 ・利礼3町研修(礼文)31名 ・5/13 礼文町老連総会 |
| 3)ボランティアの推進について | | |
| 事業名 | 内容 | 備考 |
| ボランティアセンターの運営強化 | 効果的なボランティア活動を展開するためボランティアセンターの運営強化を図った | 通年 |
| ボランティア弁当の実施 | 冬期間における独居高齢者の安否確認や福祉教育の推進を図った | 冬期間 |
| 除雪支援の実施 | 除雪が困難な高齢者・障害者を対象に関係機関・自治会・ボランティアが連携した | 冬期間 |
| ボランティア実践校への助成 | 町内の小・中・高校を対象にボランティアの普及、体験、交流等の事業に対し助成 | |
| 4)在宅福祉サービスについて | | |

| 事業名 | 内容 | 備考 |
|-----------------------|--|--|
| 心配ごと相談所の運営 | 住民の相談に応じ、関係機関との連絡調整を図りながら適切な援助を行った | 通年 |
| 緊急通報システムの無料貸出 | 身体に不安のある方を対象に安否確認を目的として無料貸出 | 通年 |
| 権利擁護への対応 | 精神・知的障害者等が適切なサービスを受けられるよう関係機関との連携を図った | 通年 |
| 日常生活自立支援事業の実施 | 認知高齢者・知的障害者・精神障害者など判断能力が不十分な方を対象に利用契約を結び、自立生活支援専門員が日常的な金銭管理等を行った | 通年 |
| 5)福祉サービス事業について | | |
| 事業名 | 内容 | 備考 |
| 訪問介護事業の実施 | 介護保険要介護認定(要介護1~5)された方に対し、訪問介護員(ホームヘルパー)を派遣し、生活援助・身体介護サービスを提供 | ・通年実施 ・10/16 職員研修「認知症研修会」参加 ・12/17 宗谷振興局運営指導 |
| 居宅介護支援事業の実施 | 介護保険の「要介護認定調査」「更新認定」「ケアプラン作成」など居宅介護支援にかかる事業を実施 | ・通年実施 ・10/16 職員研修「認知症研修会」参加 |
| 6)共同募金事業について | | |
| 事業名 | 内容 | 備考 |
| 歳末たすけあい募金「見舞金」の配分 | 見舞金の対象者については申請方式とし、審査委員会にて決定、配分 | 共同募金審査委員会 12月18日開催 歳末見舞金の贈呈 12月24日 68件×7,000円 |
| 各種団体等への配分 | 共募審査会にて慎重な審査・協議を行い、効果的な配分を検討する。また広報等で申請希望団体の呼びかけを実施 | 希望団体への周知8月→ 審査12月→決定4月 |
| 募金活動の実施 | 「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」の趣旨徹底を図るとともに募金増強に向けた活動を実施 | 10月1日街頭募金実施 |
| 7)貸付事業について | | |
| 事業名 | 内容 | 備考 |
| 生活福祉資金の貸付総合窓口業務 | 貸付及び償還事務の円滑な推進や長期滞納世帯への指導、関係機関との連携。 | 通年 |
| 8)町委託事業について | | |
| 事業名 | 内容 | 備考 |
| 生活援助員派遣事業(生きがいヘルパー) | 高齢者等が安心して生活できるよう、要介護認定外の方へ訪問介護員を派遣。 | 通年実施 |
| 生きがい活動外出支援事業(移送サービス) | 身体に不自由があり、屋外での移動が困難な方に対し移送サービスを実施。 | 通年実施 |
| 在宅生活見守り事業(電話サービス) | 在宅で高齢者等が安心して生活できるよう安否確認のための電話サービスを実施。 | 通年実施 |
| 冬期在宅生活安心確保事業(除雪サービス) | 冬期間に高齢者が安心して生活できるよう除雪サービスを実施。 | 冬期間 1/18 除雪支援会議開催 |
| 福祉用具利用支援事業 | 介護用品(尿とりパッド)や福祉用具(杖)など希望される方への支援を行う。 | 通年実施 |
| 外出支援(予防)事業 | 要介護認定要支援1・2の方を対象に通院等の外出を目的とした支援を行う。 | 通年実施 |
| 移動支援 | 65歳以下の方を対象に透析・リハビリなど通院を目的とした移送を行う。 | 通年実施 |
| 洗濯支援 | 町内に親類等、身寄りの無い方が入院された場合、衣類の洗濯支援を行うため検討 | 検討会議に出席 |